

世田谷たすけあいネット ニュース



発行責任者:世田谷たすけあいネット 代表 駒澤 重光



世田谷たすけあいネットは人の応援が欲しいとき「手をかして」と気軽に言える、「あったかな地域」づくりをめざしています。
平成16年5月開始以来、高齢者の暮らしの困り事や悩みごとを解決すべく「無料で電話相談」にお応えして、情報の提供やボランティアの出張サポートを行っています。

お知らせ



リンクの人事異動がありました。
去る5月18日にリンク総会・理事会が開催され、会長の光岡明子様が会長を退任され、新しく山木きょう子様が会長に就任されました。
あわせて山木様は、リンクのたすけあいネット担当として宇野様より引き継がれました。

2024年度 活動計画

コロナ禍は5類移行後、1年経過してやっと私どもの活動もすこしずつ活発になってきました。
引き続き活動を推進してまいります。

■電話相談や出張サービスの利用を増やします

毎週火曜日に事務所で相談窓口を開き、あんしんすこやかセンターなど外部団体と情報交換して、地域のニーズに応え、利用を広げます。

■世田谷区居住支援課の委託事業「住まいあんしん訪問サービス」でお一人暮らしの方を見守ります

見守り件数が減少してボランティアの活動機会が少なくなっている現状にあるので、今後について区と協議します。

■毎月ボランティアのミーティングを開催し、四半期ごとにたすけあいネットニュースを発行します

ミーティングで情報共有、相互学習をし、ボランティアの活動について話し合い、より良いしくみづくりをします。
ニュースの発行を年4回（6、9、12、3月）とし、ボランティアや地域に情報発信します。

■ボランティア研修を企画・実施しボランティアの増員と登録ボランティアのレベルアップを図ります

2023年度 活動報告

昨年はコロナ禍沈静後、やっと活動が動き出したが、ほぼ低調に推移した。

■電話相談・出張サービス

・電話相談件数 52件
(内訳
あんすこ関係14件 リピーター13件)
開設からの累計 1408件
(2018.5に累計1000件達成)

・出張件数 27件
(累計 841件)

■世田谷区委託 「住まいあんしん訪問サービス」

・実施件数 延34件
(前年 延33件)
・訪問回数 137回
(前年 134回)
・担当人数 延36名
(前年 延33名)
・期末見守先件数 2件

■ミーティング・ニュース発行

・ミーティング 毎月 12回開催
・ニュース発行 6回 (第97号～第102号)

電話相談日：毎週火曜日 10:00～17:00 次回ボランティアミーティング7月16日第3火13:00～

Tel 03-6413-1506 Fax 03-6413-1556 ●相談日以外は留守電へ、こちらから電話します

用賀あんしんすこやかセンター 第23回



訪問者 稲葉邦彦 藤澤恒生

街路にはタチアオイやひまわりが咲き、真夏を思わせる日に用賀あんしんすこやかセンターを訪問し、センター長の蓮見様のご多用中のところご親切に対応してくださり、次のようなお話をお聞きすることができました。

用賀あんすこは、上用賀、用賀、玉川台の地域を10人の職員で担当しており、最近時で65歳以上の高齢者が約7500人、うち約1500人の介護認定者が住んでおります。職員各位は、地域住民のいろいろな相談事に対し、その分野の専門の職員が対応するようにしており、相談者が満足できるようサポートしています。

当地区ではあんすこや社協、まちづくりセンターなど福祉・介護に関わる5団体が連携して「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまち『用賀』」を目指し、「チームささえあい用賀」を編成し盛んに活動しています。

「チームささえあい用賀」は、「ささえあい通信」を定期的に発行し、「健康管理、防犯、スマホ講座、終活・エンディング講座」など高齢者の身近な問題をテーマとした「出張相談会」を実施し、区民の相談事、困りごとに対応しています。

また、当あんすこの取り組みとして、「はつらつ介護予防講座や筋力アップ教室、防災」など地区の活動や働く職員のことを知ってもらうために広報誌「用賀あんすこかわら版」を発行して、広く区民に情報発信してイベント参加を誘っています。

以上のようなお話のほか、ユニークな取り組みとして高齢者になるべく家にこもらず外出してもらうために、あんすこ入口に「健康貯金スタンプラリー」ステーションを設けて、高齢者や子どもたちも一日一回気軽に立ち寄りスタンプを押してためるラリーを開催中で、利用者からはこれを活用することで「外出が楽しい」「顔見知りができた」「気分転換になる」といった声が聞かれる、とのお話もありました。

用賀あんしんすこやかセンターが日頃からいろいろな手法で高齢者に向き合い、高齢者が何を望んでいるのかを知り、そのためにどういう活動をするかを実践していることに感銘を受けました。

当方からは、コロナ禍が沈静化してやや活動が活性化してきており、引き続きご協力をよろしくお願ひしたい、とお伝えし訪問を終え退所しました。

最近の住まいあんしん訪問サービス実績

● 4月の見守り実績 2件 9回 担当者2名

● 5月の見守り実績 2件 9回 担当者2名

最近の相談事例紹介

- 庭の木枝を切ってほしい⇒1名出張
- 本箱、テレビ台など粗大ごみに搬出してほしい(16点)⇒2名出張庭の木枝を切ってほしい⇒1名出張
- 預金引き出しに銀行に付き添ってもらえるか⇒この類は対応不可、と断る
- 眼がほとんど見えないので、書類を代読してもらいたい⇒ほかで対応できた、と先方よりキャンセル